

希望

大津市立皇子山中学校 学校通信
発行：校長 奥村 公英
4月号 平成27年4月8日(水)
生徒数 797名 (1年 270名 2年 247名 3年 280名)
<http://www.otsu.ed.jp/ouji/>

「やっぱり皇中がすき♥」

※「やっぱり皇中がすき♥」
今から17年前の生徒会が掲げたスローガンです。
生徒会ではこのスローガンを継承しています。

校庭の桜も満開となり、まさに春爛漫の季節が到来しました。
この度の人事異動により、4月1日より着任いたしました校長の奥村でございます。どうぞよろしく
お願い申し上げます。
さて、本年度は270名の新入生を迎え、全校生徒797名の大規模校としてスタートいたしました。
本年度も、生徒たちと教職員が一つになって、伝統ある皇子山中学校の歴史の新たな1ページを
刻んでいきたいと思っております。これまで同様、保護者や地域の方々のご理解とご支援をどうぞよろしく
お願いいたします。

平成二十七年度の教育活動方針

私たち教職員一同は昨年度の教育活動の評価と反省を踏まえ、平成27年度は下記の方針のもとに
重点目標を設定し、その取り組みを進めていきます。

1 皇子山中学校の教育理念について

◇校訓



希望・・・前を向き希望を持ち続けよう

＊希望を意味するスクールカラーの緑、校歌（緑香れる、碧あふれる）より

すこやか・・・だれもが安心して学び、心を、知力を、身体を鍛えよう

＊校歌（すこやかにわれら育とう）より

ふかき愛・・・わが校を愛し、学友を愛し、自他を大切にしよう

＊校歌（ふかき愛、胸にいだき）より

教育目標とめざす生徒像

たくましく生きる生徒の育成

確かな学力と気力・体力の充実した生徒

情操豊かな生徒の育成

心豊かで、思いやりのある生徒

社会性のある生徒の育成

みんなに信頼される生徒

教職員の姿勢

☆生徒への無限の愛をもつことができる教職員

☆情熱や使命感、責任感のある教職員

☆指導力と専門性の向上に努める教職員

☆目標に向かって協働的に取り組む教職員集団

重点目標とその取り組み

1 互いに高め合う規律ある集団づくりと学力の保障

◎校内研究、校内研修の活性化による授業力の向上

2 教職員の危機管理意識の徹底と保護者、地域との連携の強化

◎生徒の気になる変化の早期把握と情報の共有化

◎積極的な報告・連絡・相談と足を運んで築く連携の強化



